

連載

株式評論家 山本伸一の

兜町スタンダード

■ 今月の注目は参院選 再び政策関連をマーク



いよいよ7月相場がスタート。結果的に天井となった5月23日、そして調整に置かれた先月から少しずつ出直り期待が高まっており、中長期上昇トレンドの「押し目」となる予感も出てきた。

そこで前回コラムでは「ボーナスシーズン到来！そろそろ巻き返しなるか？」と題して、反転機会の到来を予期していたが、先週火曜日に提供した「ボーナス」を対象とするレポート銘柄では、ジェイアイエヌ(3046)が目標株価となる10%上昇率を達成。相場の反転ムードとともに利益を上げられた方も多いのではないかと。

さて、7月は例年、月末の決算発表シーズンに向けて業績集計タイミング入りとともに業績予想の増減額修正が出やすい時期となる。ただ、今年に関しては重要イベント・参議院選挙が予定されており、選挙情勢如何では政策関連にもテーマ性を帯びていよう。「国策に売りなし」の相場格言通りに4月公示、21日の投開票に向けて思惑も強まるのではないかと。

そこで弊社では、参院選を題材とした「厳選5銘柄付き緊急市況レポート」を発売することにした。4月に投入したTPP関連のテーマレポートが好結果をもたらしたが、政策関連テーマを仕込むまたとない機会となろう。厳選銘柄やレポートに興味を持たれた方は、弊社に直接問い合わせしてほしい。